

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] PDT トリプル療法を行った加齢黄斑変性の長期経過

[研究機関] 北海道大学病院眼科

[研究責任者] 野田 航介（眼科・准教授）

[研究の目的] PDT（光線力学療法）トリプル療法の治療効果を調査するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

滲出性加齢黄斑変性の患者さんで、2007 年 4 月から 2014 年 8 月までの間に PDT（光線力学療法）トリプル療法を受けた方を研究群、抗 VEGF 薬硝子体内注射とステロイドの後部テノン嚢下注射を同時に受けた方を対照群とさせていただきます。

●利用するカルテ情報

- ① 年齢、性別、診断名、治療内容、画像診断結果など
- ② 治療前後の視力
- ③ 治療前後の黄斑部網膜厚、脈絡膜厚、脈絡膜血流の変化
- ④ 追加治療の有無とその内容、時期

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 野田 航介

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948